



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月8日
東

上場会社名 ユニオンツール株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6278 URL www.uniontool.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 片山 貴雄
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 倉田 憲昌 (TEL) (03) 5493-1017
 四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 2023年9月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	12,318	△19.6	2,048	△41.8	2,164	△40.8	1,620	△37.8
2022年12月期第2四半期	15,326	15.4	3,521	54.1	3,653	54.5	2,606	47.9

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 3,431百万円(△32.0%) 2022年12月期第2四半期 5,042百万円(47.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	93.79	—
2022年12月期第2四半期	150.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	70,422	66,331	94.2
2022年12月期	69,135	63,625	92.0

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 66,331百万円 2022年12月期 63,625百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	42.00	—	42.00	84.00
2023年12月期	—	42.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	42.00	84.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,700	△15.1	4,100	△33.8	4,200	△37.7	3,100	△38.0	179.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

本日付で「第2四半期連結業績予想値と実績数値の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しております。詳細はそちらをご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料の8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期2Q	19,780,000株	2022年12月期	19,780,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	2,504,669株	2022年12月期	2,504,617株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期2Q	17,275,348株	2022年12月期2Q	17,275,523株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8
3. 補足情報	9
(1) 部門別の状況	9
(2) 海外売上高	9
(3) 為替換算レート	9
(4) 設備投資、減価償却費および研究開発費の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間は、前年から続く世界的インフレの長期化と欧米での金利引き上げに加え、地政学リスクの拡大と急激な為替変動など、不確実性が高まる事業環境でありました。当社グループに関連深い電子機器業界では、中国の景気減速とコロナ禍での特需が一巡したことによるスマートフォンやパソコンの需要低迷、景気立ち遅れの懸念から設備投資抑制による半導体関連製品の需要減少が続きました。市場回復のずれ込みが大きく影響し、当期間の売上高は12,318百万円(前年同期比19.6%減)と大幅な減収となりました。営業利益は2,048百万円(同41.8%減)、経常利益は2,164百万円(同40.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,620百万円(同37.8%減)となりました。

次にセグメント別の状況ですが、日本地区の売上高(セグメント間取引消去額を含む。以下同じ。)は8,539百万円(前年同期比20.6%減)、セグメント利益(営業利益)は1,226百万円(同53.1%減)となっております。

日本を除くアジア地区では、中国製造業の回復が鈍化しており、現地工場での生産調整が続いたことから、売上高は5,565百万円(同25.0%減)となり、セグメント利益は6百万円(同99.1%減)となっております。

その他、北米地区の売上高は885百万円(同3.5%増)、セグメント利益は81百万円(同13.8%増)となり、欧州地区の売上高は1,189百万円(同5.9%減)、セグメント利益は73百万円(同34.0%減)となっております。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は70,422百万円(前連結会計年度末比1,286百万円増)となりました。

流動資産合計は40,493百万円(同221百万円減)となりました。主な変動項目は、受取手形及び売掛金(同1,004百万円減)、棚卸資産(同379百万円増)および有価証券(同349百万円増)であります。

固定資産合計は29,928百万円(同1,507百万円増)となっております。このうち、有形固定資産合計は23,807百万円(同1,324百万円増)となっております。主な変動項目は、機械装置及び運搬具(純額)(同242百万円増)および建設仮勘定(同1,029百万円増)であります。投資その他の資産合計は6,034百万円(同156百万円増)となっております。主な変動項目は、投資有価証券(同386百万円増)およびその他(同229百万円減)であります。

負債合計は4,090百万円(同1,419百万円減)となりました。流動負債合計は3,390百万円(同1,533百万円減)となりました。主な変動項目は、未払法人税等(同1,036百万円減)および支払手形及び買掛金(同236百万円減)であります。固定負債合計は700百万円(同114百万円増)となりました。主な変動項目は、その他(同134百万円増)によるものであります。

純資産合計は66,331百万円(同2,705百万円増)となりました。株主資本合計が60,324百万円(同894百万円増)、その他の包括利益累計額合計が6,007百万円(同1,810百万円増)となっております。主な変動項目は、その他有価証券評価差額金(同544百万円増)および為替換算調整勘定(同1,285百万円増)であります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ194百万円減少し20,733百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは2,777百万円の収入(前年同期は3,531百万円の収入)となっております。

主なキャッシュ・イン項目は、税金等調整前四半期純利益2,202百万円、減価償却費1,290百万円および売上債権の増減額1,402百万円であり、主なキャッシュ・アウト項目は、法人税等の支払額1,445百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは2,478百万円の支出(前年同期は2,061百万円の支出)となっております。

主なキャッシュ・アウト項目は、有形固定資産の取得による支出2,396百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは800百万円の支出(前年同期は755百万円の支出)となっております。主なキャッシュアウト項目は配当金の支払額725百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

足元の動向を踏まえ、2023年5月12日に公表いたしました2023年12月期通期の連結業績予想を修正しております。

第2四半期連結累計期間の実績と為替相場が円安に推移する見通しから前提とする為替レートを変更したことを考慮し、通期業績予想売上高を上方修正し、それに伴い利益項目を増額させるものであります。詳細につきましては、本日公表の「第2四半期連結業績予想値と実績数値の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,971	20,925
受取手形及び売掛金	8,626	7,621
有価証券	—	349
商品及び製品	5,908	6,461
仕掛品	1,351	1,224
原材料及び貯蔵品	3,501	3,454
その他	379	472
貸倒引当金	△23	△16
流動資産合計	40,715	40,493
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,334	6,342
機械装置及び運搬具（純額）	8,774	9,016
工具、器具及び備品（純額）	310	328
土地	5,942	6,007
建設仮勘定	919	1,949
その他（純額）	200	163
有形固定資産合計	22,482	23,807
無形固定資産	60	86
投資その他の資産		
投資有価証券	5,235	5,622
その他	679	450
貸倒引当金	△37	△37
投資その他の資産合計	5,877	6,034
固定資産合計	28,420	29,928
資産合計	69,135	70,422

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	934	697
未払金	339	234
未払費用	957	861
未払法人税等	1,473	436
契約負債	37	38
賞与引当金	784	823
その他	396	298
流動負債合計	4,923	3,390
固定負債		
長期末払金	219	219
退職給付に係る負債	268	248
その他	98	232
固定負債合計	586	700
負債合計	5,509	4,090
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,998	2,998
資本剰余金	3,020	3,020
利益剰余金	60,145	61,040
自己株式	△6,735	△6,735
株主資本合計	59,429	60,324
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	744	1,288
為替換算調整勘定	3,302	4,588
退職給付に係る調整累計額	149	129
その他の包括利益累計額合計	4,196	6,007
純資産合計	63,625	66,331
負債純資産合計	69,135	70,422

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	15,326	12,318
売上原価	9,168	7,720
売上総利益	6,157	4,598
販売費及び一般管理費	2,636	2,549
営業利益	3,521	2,048
営業外収益		
受取利息	21	28
受取配当金	61	62
為替差益	32	—
固定資産賃貸料	24	24
補助金収入	40	65
助成金収入	54	43
その他	24	29
営業外収益合計	259	254
営業外費用		
支払利息	6	4
減価償却費	22	21
為替差損	—	29
支払手数料	58	55
租税公課	7	7
その他	32	21
営業外費用合計	126	138
経常利益	3,653	2,164
特別利益		
投資有価証券売却益	—	38
特別利益合計	—	38
特別損失		
新型コロナウイルス感染症による損失	113	—
特別損失合計	113	—
税金等調整前四半期純利益	3,540	2,202
法人税、住民税及び事業税	1,210	424
法人税等調整額	△275	157
法人税等合計	934	582
四半期純利益	2,606	1,620
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,606	1,620

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	2,606	1,620
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	155	544
為替換算調整勘定	2,287	1,285
退職給付に係る調整額	△7	△19
その他の包括利益合計	2,435	1,810
四半期包括利益	5,042	3,431
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,042	3,431
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,540	2,202
減価償却費	1,323	1,290
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	8	△8
受取利息及び受取配当金	△83	△91
支払利息	6	4
為替差損益 (△は益)	△238	△99
売上債権の増減額 (△は増加)	704	1,402
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△542	139
仕入債務の増減額 (△は減少)	△121	△305
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△38
賞与引当金の増減額 (△は減少)	309	25
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△76	32
その他	△184	△413
小計	4,646	4,140
利息及び配当金の受取額	77	85
利息の支払額	△6	△4
法人税等の支払額	△1,186	△1,445
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,531	2,777
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,070	△2,396
投資有価証券の取得による支出	△987	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	89
その他	△3	△172
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,061	△2,478
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△691	△725
その他	△64	△75
財務活動によるキャッシュ・フロー	△755	△800
現金及び現金同等物に係る換算差額	623	307
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,337	△194
現金及び現金同等物の期首残高	17,240	20,928
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,577	20,733

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下、「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	日本	アジア	北米	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,154	7,053	855	1,262	15,326	—	15,326
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,598	362	—	0	4,962	△4,962	—
計	10,753	7,416	855	1,263	20,288	△4,962	15,326
セグメント利益	2,616	728	71	111	3,527	△6	3,521

(注) 1 セグメント利益の調整額 △6百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	日本	アジア	北米	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,994	5,250	885	1,189	12,318	—	12,318
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,545	315	0	—	3,860	△3,860	—
計	8,539	5,565	885	1,189	16,179	△3,860	12,318
セグメント利益	1,226	6	81	73	1,387	661	2,048

(注) 1 セグメント利益の調整額 661百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 部門別の状況

当第2四半期連結累計期間(自2023年1月1日至2023年6月30日)

	切削工具事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1)外部顧客に対する 売上高	10,706	1,612	12,318	—	12,318
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	163	163	△163	—
計	10,706	1,776	12,482	△163	12,318
営業利益	1,765	410	2,175	△127	2,048

(2) 海外売上高

当第2四半期連結累計期間(自2023年1月1日至2023年6月30日)

	アジア	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	6,062	853	1,146	64	8,127
II 連結売上高(百万円)					12,318
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	49.3	6.9	9.3	0.5	66.0

(3) 為替換算レート

		US\$	EUR	NT\$	RMB
前第2四半期連結累計期間	実績	136.68円	142.67円	4.60円	20.38円
当第2四半期連結累計期間	実績	144.99	157.60	4.66	19.94
前連結会計年度	実績	132.70	141.47	4.33	19.01
当連結会計年度(計画)	計画	125.00	135.00	4.20	18.50

(4) 設備投資、減価償却費および研究開発費の状況

	設備投資	減価償却費	研究開発費
前第2四半期連結累計期間	955百万円	1,323百万円	866百万円
当第2四半期連結累計期間	1,355	1,290	839
前連結会計年度	2,354	2,647	1,714
当連結会計年度(計画)	2,933	2,694	1,716